

第1号議案

平成30年度事務事業報告

1. 会員の状況

平成30年度会員状況

項目	平成30年4月1日現在	平成31年3月31日現在	退会	入会
正会員(A)会員	134	124	▲11	1
正会員(B)会員	84	80	▲4	0
正会員(C)会員	4	4	0	0
合計	222	208	▲15	1

2. 役員の状況

- (1) 役員の現在数 会長 1名 副会長 2名 専務理事 1名
理事 25
名(上記役員を含む) 監事 3名

(2) 役員の氏名

会長 清宮 貞雄
副会長 小川 博、横山 守二
専務理事 北野 芳男
理事 石井 康二、石原 清史、大森 規雄、近藤 正孝、小林 梯二、竹内 芳和、
谷田 千里、奈良 広一、蓮井 康二、浜田 鉄平、増永 義雄、三田村 ケイ子、
光山 武志、物江 稔、森井 俊秀、森島 泰信、山本 信太郎、横田 賢次郎、
横田 俊英、和田 俊之、渡部 洋士
監事 大原 誠、八木 佑幸、山口 精一

3. 会議

(1) 平成30年度 定時総会

平成30年6月4日 於:如水会館

- ① 第1号議案 平成29年度事業報告
- ② 第2号議案 平成29年度収支決算報告承認の件
- ③ 第3号議案 理事・監事の新役員の追加選任
- ③ 報告事項 1. 平成30年度事業計画について
2. 平成28年度収支予算について

(2) 理事会

第1回 平成30年4月10日 於:計機健保会館

- ① 平成30年度事業計画、予算等に反映すべき企画、提案 等
- ② 指定定期検査機関部、計量管理事業部等受託部門の執行状況について (報告)
- ③ 追加理事の決定
- ④ 指定検定機関についての報告
- ⑤ その他

- 第2回 平成30年7月27日 於:計機健保会館
- ① 平成30年度事業計画等について
 - ② 平成30年度関ブロ(栃木県主催)の説明
 - ③ 平成30年度第3回運営委員会及び労務税務検討委員会の報告
 - ④ その他

- 第3回 平成30年10月26日 於:計機健保会館
- ① 平成30年度関ブロ(栃木県主催)の報告
 - ② 指定期検定期間等連絡会議の報告
 - ③ 平成31年度予算要求
 - ④ 東京都指定期検定期間指定更新について
 - ⑤ 平成30年度「計量記念日のつどい」について(表彰候補者及び開催案内)
 - ⑥ 「都民計量のひろば」の事前活動(スケールバンドの配布)の説明
 - ⑦ その他

- 第4回 平成31年1月18日 於:グランドヒル市ヶ谷 3階「珊瑚の間」
- ① 2018「都民計量のひろば」報告
 - ② 平成30年度「計量記念日のつどい」開催報告
 - ③ 平成31年度予算要求(指定期検定期間関係)
 - ④ 東京都指定期検定期間指定更新について
 - ⑤ その他

(3) 運営理事会

- 第1回 平成30年4月3日 於:計機健保会館
- ① 指定期検定期間部、計量管理事業部等受託部門の執行状況について
 - ② 2018年度理事会の理事及び監事の追加について
 - ③ 2018年度事業計画、予算等に反映すべき企画、提案等
 - ④ 指定検定期間について
 - ⑤ その他(研修見学会、計量器コンサルタント資格講習会など)

- 第2回 平成30年5月15日 於:計機健保会館
- ① 平成30年度の収支予算書について
 - ② 理事及び監事の特別追加選出について
 - ③ 定時総会関連のその他内容について
 - ④ 指定検定期間について
 - ⑤ その他(研修見学会、講演会など)

- 第3回 平成30年6月26日 於:計機健保会館
- ① 東京都計量協会の今後の運営等について
 - ② 7月10日の研修見学会(榎タツノ横浜工場など)について
 - ③ 10月12日開催の関ブロへのご案内について
 - ④ その他

- 第4回 平成30年9月7日 於:計機健保会館
- ① 平成30年度関東ブロック連絡協議会について
 - ② 平成30年度都民計量のひろばについて
 - ③ 7月26日開催した「労務・税務検討委員会(仮称)」について
 - ④ その他

- 第5回 平成30年12月11日 於:計機健保会館
- ① 「都民計量のひろば」報告
 - ② 「計量記念日のつどい」報告
 - ③ その他

第6回 平成31年2月26日 於:計機健保会館

- ① 職員就業規則の改定について
- ② 平成31年度事業計画、予算等に反映すべき企画、提案等
- ③ 理事改選について
- ④ その他

(4) 新年賀詞交歓会

平成31年1月18日

於:グランドヒル市ヶ谷 3階「翡翠の間」

(5) 平成30度 関東甲信越地区計量団体連絡協議会

月日 平成30年10月12日

会場 栃木県宇都宮市大通り2丁目4番6号「ホテルニューイタヤ」

参加人数 出席者137名

次第

- 1) 感謝状及び記念品贈呈
- 2) 連絡協議会
 - ① 会務・会計報告・会計監査報告及び二団体事務経費収支予算
 - ② 計量制度の見直し - 自動捕捉式はかりの講習会開催について -
一般社団法人 日本計量振興協会 専務理事 河住 春樹 様
 - ③ 提案議題審議
・「基準器検査料の過大な値上げ」について (東京都計量協会)
 - ④ 次回開催権確認 : 群馬県

4. 事業の概要

(1) 計量に関する知識の普及、啓発

計量思想普及、計量法の周知等を目的に次の資料を作成、又は入手して有効的に配布した。

- ・ 計量記念日ポスター等 1, 300枚
- ・ 計量管理協調月間「標語」短冊 優秀作品2点 各400部
- ・ 広報誌「とうきょうの計量」発行

東京都計量検定所、株式会社 日本計量新報社、本会団体会員の協力により、年6回、同紙紙面に専用広報ページ「とうきょうの計量」を編集、掲載し、全会員に配布している。また、同紙面内容をPDF化し、ホームページ上で閲覧可能としている。

「とうきょうの計量」編集委員

(本会委員) 石井 康二、大木 朗、奈良 広一、横山 守二、高松 宏之、
竹内 芳和、物江 稔、竹添 雅雄

(2) 計量記念日に関する事業の実施

「都民計量のひろば」を東京都計量検定所と共催で11月1日(木)計量記念日に開催。

- ・ 野外イベントとして、新宿駅西口広場イベントコーナーを会場に「くらしと計量」をメインテーマ、「消費者の信頼支える確かな計量」をサブテーマとして、都民の方々が楽しみながら計量制度への理解を深めてもらうことを目的とした。
- ・ 同記念日事業は、東京都計量検定所のリーダーシップの下、各種計量関係団体・企業等を実行委員会の下に組織し、以下に報告するさまざまな催しを実施し、大きな成果を挙げた。本会は実行委員会の一員として協力、また実行委員会事務局として事業全体のサポートに当たった。

2018 都民計量のひろば 報告書

都民計量のひろば実行委員会

1 事業名

2018「都民計量のひろば」

2 趣旨

計量制度は私たちの社会生活や経済活動において、貨幣制度とともに欠くことのできない基本的な制度である。この制度の適切な運用は、都民生活を守り、わが国の経済や文化の向上を実現するために極めて重要なことである。

国際化や技術革新への対応、消費者利益の確保という視点から全面改正された新計量法は、平成5年11月1日の施行後、順調に定着化しているなか、都民の方々に楽しみながら計量制度への理解を深めてもらうことを目的として、都民計量のひろばを開催した。

今年は江戸から東京に名称変更してから150年目の節目の年ということで、東京150年事業に協力した展示も行った。

3 テーマ

メインテーマ 「くらしと計量」

サブテーマ 「東京150年 未来へつなごう！東京の正しい計量」

4 日時

平成30年11月1日（木） 10時30分から16時まで

5 会場

新宿駅西口広場イベントコーナー

6 主催

都民計量のひろば実行委員会

【構成団体】

(株) イシダ・(一社) 計量器コンサルタント協会・(株) タニタ・(株) 寺岡精工・東京科学機器協会・東京都環境計量協議会・東京計量士会・東京都計量証明事業協会・東京都水道局・(一社) 日本海事検定協会・日本ガスメーター工業会関東支部・日本硝子計量器工業協同組合・(一社) 日本計量振興協会・(一財) 日本穀物検定協会関東支部・日本電気計器検定所・(株) 松屋・(一社) 東京都計量協会・東京都計量検定所

7 行事内容

(1) 常設コーナー

ア 健康と計量コーナー

・血圧測定

全自動血圧計を設置して計測した。計測者には、最高血圧、最低血圧、脈拍の数値を印字した記録用紙を手渡した。

・体組成測定

体重・体脂肪率を測れる体組成計を設置して計測した。計測者には、体重、体脂肪率、BMI、肥満度、内臓脂肪レベル、基礎代謝量、筋肉量、骨量等を印字した記録用紙を手渡した。

・骨強度測定

全自動骨強度計2台を設置し計測した。計測者には、5段階に分かれた骨振動レベルがどこにあるのかを印字した記録用紙を手渡した。

・計量に関するパネル展示と計量クイズを実施した。

イ 水道・ガス・電気と計量コーナー

水道・ガス・電気に係る計量器及びパネル展示や、水道メーターの模型や、ガス遮断動作モデル、スマートメーターなどの各種メーターを展示した。

ウ 環境と計量コーナー

- ・地球温暖化防止や地中熱利用、気象観測に関するパネル等各種パネルの展示や、騒音計等の環境計量機器、CO₂等の計測機器等を展示した。展示内容に関するクイズラリーを実施した。
- ・「南極の氷」の特別展示及び目盛り付きグラスの展示を行った。

エ 食品と計量コーナー

糖度測定・塩分測定等を用いて、身近な食品を用いて糖分、塩分を測定し解説した。今年度は、特定計量器に新たに追加された自動はかりをビデオで紹介した。また、温度計と湿度計の活用術を紹介した。

オ 計量相談コーナー

計量に関する相談を受けるとともに、東京 150 年に因んで東京 150 年パネル及び計量制度の変遷パネルの展示、両替天びんやメートル原器とキログラム原器のレプリカを展示して説明を行い、来場者の関心を集めた。

カ 計量体験コーナー 1

計量感覚ゲーム「100gに挑戦」を実施した。手の感覚で100gを量る難しさと正確なはかりの重要性を来場者に周知した。100gとの誤差量に応じて賞品を配布した。

キ 計量体験コーナー 2

寒暖計・棒はかりの工作体験をそれぞれ2回ずつ実施した。参加者自らが棒はかりの製作や寒暖計の組立を行った。

※ アンケート及びスタンプラリーの実施

今年度も来場者アンケートを実施した。併せて、スタンプラリーを実施し、上記コーナーを4か所以上回り、アンケートに回答した来場者には、その数に応じて景品を差し上げた。

(2) ステージアトラクション

ア 計量アトラクション 1

計量に関連する手品やトークで例年同様に会場が盛り上がっていた。

イ 計量アトラクション 2

正派邦楽会による箏の生演奏と、ヘブンアーティストの「Marimba Duo なつかよ」さんによるマリンバの生演奏に多くの方々が聴き入っていた。

8 事業の結果

- 開催会場は例年同様、新宿駅西口広場イベントコーナーを使用した。昨年と同様のスペースを確保したことにより、各コーナーとも十分にゆとりのある展示ができた。
- 隣の会場では、物販を行っていた。当該物販業者からはパネル展示等の陰になり商品が目立たなくなった等の声も一部からあったが、大きなトラブルは発生しなかった。
- 昨年度と同じ平日開催のため、親子や若年者より高齢者の来場者が多かった。また、駅に向かうサラリーマンが立ち寄りというケースも多く見られた。
- 今年は、晴天であったが前日までと比べて急に気温が低下したためか、人出は昨年度と比べて多少少ない印象を受けた。
- 来場者の方々には、様々なコーナーにおいて、計量器の役割や計量の大切さを知っていただくと共に、体験コーナーを通して計量を身近に感じていただくことができた。
- 参加者からは、こんなに楽しいイベントがあったなんて知らなかった。来年の11月1日にもまた遊びに来たい。との声も聞かれた。
- 会場設営費が来年度から一部値上げとなるらしい。来年度は、コーナーサインなど事務局がカラープリンターなどで作成できるものは、自前で用意するなどの工夫が必要。

2018 都民計量のひろば 収支決算報告書

収入の部

科目	30年度予算 (A)	30年度決算額 (B)	差額 (B-A)
(一社)東京都計量協会 分担金	500,000	500,000	0
東京都計量検定所 分担金	500,000	500,000	0
都民計量のひろば 前年度繰越金	12,527	12,527	0
雑収入 (銀行利息)	0	1	1
合 計	1,012,527	1,012,528	1

支出の部

科目	30年度予算 (A)	30年度決算額 (B)	差額 (A-B)
会場費 (設営費)	690,000	704,484	-14,484
〃 (使用料)	105,000	103,680	1,320
運 営 費	120,000	108,400	11,600
測定器借上料	32,400	32,400	0
通信運搬費	40,000	51,587	-11,587
消耗品費	5,000	0	5,000
会議費等	5,000	5,295	▲ 295
雑 費	2,600	0	2,600
予備費 (繰越金)	12,527	6,682	5,845
合 計	1,012,527	1,012,528	

参考資料：2018 都民計量のひろば 収支決算報告書内訳

	合計	会場設営費	会場使用料	運営費		機器借用	通信運搬費						消耗品費	会議費等			雑費									
		JR東日本企画	JR東日本企画	マリンバ奏者謝礼	筆奏者謝礼		レンタカ一代	ガンリン代	振込手数料	振込手数料	振込手数料	機材搬送費		事務用品等	1回総会	2回総会		3回総会	クリーニング代等							
会場費 (設営費)	704,484	704,484																								
会場費 (使用料)	103,680		103,680																							
運営費	108,400			60,000	48,400																					
測定器借上料	32,400					32,400																				
通信運搬費	51,587						10,000	20,088	1,377	216	216	19,690														
消耗品費	0													0												
会議費等	5,295														1,191	2,592	1,512									
雑費	0																								0	
領収書確認																										

◎ 出前計量教室 報告

学校現場を計量思想普及の場としていくための試みとして、東京都のリーダーシップの下、出前計量教室を実施した。東京都、(一社)東京都計量協会、東京計量士会、日本ガラス計量器工業協同組合の間で実施に関する協定を結び、教育委員会を通じた募集事務、連絡調整、資材調達、輸送等を検定所が受け持ち、(一社)東京都計量協会、日本ガラス計量器工業協同組合が工作材料、講師の派遣交通費を負担、東京計量士会はボランティアの講師団を派遣し具体的な教室運営に当たった。

[平成30年度出前計量教室実施実績]

1 実施集計

(1) 年度合計

実施校数	14校
実施会場数	22会場
受講児童数	907名

(2) 内容別

内容	実施校数	実施会場数	受講児童数
①棒はかりをつくろう	6校	12会場	431名
②いろいろな温度をはかろう	6校	8会場	326名
③売っている物の重さ調べ	1校	1会場	51名
④計量単位のはなし	1校	1会場	99名

2 実施詳細

日時	小学校名	会場数	受講児童数		内容
			学年	数	
6/06(水) 10:35~12:10	新宿区立 鶴巻	1	4	22	②いろいろな温度をはかろう
6/14(木) 10:45~12:20	足立区立 扇	2	6	48	①棒はかりをつくろう
6/18(月) 13:45~15:20	江戸川区立 下小岩第二	2	5・6	59	①棒はかりをつくろう
6/28(木) 13:45~15:20	板橋区立 高島第五	1	4	32	②いろいろな温度をはかろう
7/12(木) 10:45~12:20	板橋区立 金沢	2	5	117	①棒はかりをつくろう
7/18(水) 10:40~12:15	墨田区立 第一寺島	2	4	67	②いろいろな温度をはかろう
9/13(木) 13:40~15:15	小平市立 小平第十三	2	6	58	①棒はかりをつくろう
10/17(水) 10:45~12:20	品川区立 日野学園	1	4	94	②いろいろな温度をはかろう
10/23(火) 10:40~12:15	日野市立 滝合	2	4	63	②いろいろな温度をはかろう
1/30(水) 10:40~12:15	町田市立 南成瀬	2	6	47	①棒はかりをつくろう
2/04(月) 10:45~12:20	武蔵野市立 大野田	2	6	102	①棒はかりをつくろう
2/12(火) 10:50~12:25	世田谷区立 喜多見	1	6	99	④計量単位のはなし
2/14(木) 13:45~15:20	多摩市立 豊ヶ丘	1	6	51	③売っている物の重さ調べ
3/15(金) 13:35~15:10	多摩市立 愛和	1	4	48	②いろいろな温度をはかろう

平成30年度「計量記念日のつどい」 開催報告

日時 平成30年11月9日午後3時30分～午後7時
 会場 ホテル グランドヒル市ヶ谷 新宿区市谷本村町4-1
 次第

式典（贈賞） 午後3時30分～午後4時45分 会場 2階「芙蓉の間」
 開式 (事務局)
 開会の挨拶 清宮会長
 来賓挨拶 東京都計量検定所 林所長

東京都生活文化局 局長感謝状 贈呈 司会 大野副所長
 贈賞 林所長 4名
 (一社) 東京都計量協会会長表彰
 贈賞 清宮会長 7名 1事業所
 謝辞 株式会社タニタ 代表取締役社長 谷田千里

秋の褒章 (1名)・経済産業省産業技術環境局長賞 (1名)
 東京都功労者表彰 (1名)
 計量管理協調月間標語 作品表彰 (最優秀 2名 佳作 3名)
 贈賞 小林梯二 計量管理研究部会長

来賓祝辞 (一社)日本計量振興協会 河住専務理事
 閉 会

懇親パーティー 午後5時～午後7時 会場 3階「瑠璃東の間」

平成30年度 東京都生活文化局長感謝状受賞者

氏名	所属	役職	推薦団体
個人の部 (4名) 谷田 千里 山崎 慎司	株式会社タニタ 株式会社三越伊勢丹HD	代表取締役社長 コンプライアンスディビジ ョン品質管理担当	東京都計量協会 東京計量士会
横田 茂子	株式会社横田計器製作所	取締役	日本硝子計量器工 業協同組合
吉田 茂	株式会社東京ミュー精器	代表取締役	計量器コンサルタント協会

平成30年度 会長表彰受賞者

氏名	所属	役職	推薦団体
経営者の部 (1名) 吉田ひとみ	中央矢崎サービス株式会社	代表取締役	タクシーメーカー 部会
従業員の部 (5名) 上野 忠正 嶋崎 平人 杉本 和代 灰谷 剛 坂 誠太郎	株式会社東亜計器製作所 日本ゴルフジャーナリスト協会 (一社) 東京都計量協会 森永乳業株式会社 キューピー株式会社中河原工 場	東京本社工場副工場 長 理事 職員 品質保証部マネージャー ラインテクニクスチー ムリーダー	日本硝子計量器工 業協同組合 東京計量士会 東京都計量協会 計量管理研究部会 東京計量士会
特別功労者 (1名) 岩下 貞治	岩下度量衡株式会社	代表取締役	東京都計量協会
事業所の部 (1所) コープデリ生活協同組合連合会			計量管理研究部会

報 告

平成30年 秋の中小企業庁関係褒章者（黄綬褒章）

氏名	所属	役職	推薦団体
(1名) 横田 賢次郎	株式会社横田計器製作所	代表取締役会長	東京都計量協会

平成30年度 経済産業省産業技術環境局長賞（計量制度運営等貢献者）

氏名	所属	役職	推薦団体
(1名) 永井 洋文	(一社) 東京都計量協会	課長	東京都計量協会

平成30年度 東京都功労者表彰

氏名	所属	役職	推薦団体
(1名) 小川 弘	(一社) 東京都計量協会	副会長	東京都計量協会

平成30年度 計量管理強調月間「標語」入選者

入選者	氏名	所属
最優秀（2名） 作品	西川可奈子	森永乳業(株) 大和工場
	新 知範	(株)寺岡精工 東京営業所
佳作（3名） 作品	新毛 隆之	森永乳業(株) 東京多摩工場
	松本 博美	中外製薬工業(株) 浮間工場
	栗原 健	中外製薬工業(株) 浮間工場

◎計量管理研究部会 報告

平成30年度 事業活動

I. 会議

1. 平成30年度定時総会の開催

日 時 平成30年5月25日(金) 午後3時から4時30分

場 所 東京都計量検定所 2階 会議室B

出席者 会員21名(出席11名、委任状10名)

来賓 1名(東京都計量検定所)、事務局2名

計24名

○総会の成立

事務局より、総会員数26会員、出席11会員及び委任状10会員で出席21会員となり、会則第10条の過半数を満たし総会は成立したことが報告された。

○議事録署名人選出

議事録署名人として以下の2名の方を選出した。

灰谷 剛氏 (森永乳業株式会社)

畠山 彰氏 (株式会社 東急ストア)

○議 事

- ・議案第1号 平成29年度事業報告について
- ・議案第2号 平成29年度収支決算について
- ・監査報告
- ・議案第3号 平成30年度事業計画(案)について
- ・議案第4号 平成30年度収支予算(案)について
- ・議案第5号 新役員の選任(案)

議案第1号から第5号まで全て承認された。

2. 運営会議の開催

第1回 運営会議

日時 平成30年4月20日(金) 午後3時～5時

場所 東京都計量検定所 2階 会議室B

議題

- (1) 平成29年度第5回運営会議(3/2)議事録確認について
- (2) 平成30年度定時総会・議案書内容の検討
 - ① 議案第1号 平成29年度事業報告
 - ② 議案第2号 平成29年度収支決算(報告)
 - ③ 監査結果報告
 - ④ 議案第3号 平成30年度 事業計画(案)について

⑤ 議案第4号 平成30年度 収支予算(案)について

◎総会実施日時 平成30年5月25日(金)午後3時～5時

開催場所 東京都計量検定所 2階 会議室B

(3) 監査実施について

平成30年5月25日(金)午前11時～12時

監事 矢吹勝彦、浅野 貴

開催場所 (一社)東京都計量協会

(4) 適正計量管理主任者養成講習会(生産)の日程、実習準備について

日時 平成30年7月13日(金)午前9時30分～午後5時

場所 東京都計量検定所 2階 会議室A, B

(5) 東京都からのお知らせ

①今年度も昨年度に引き続き、都の事業へご協力をお願いします。

②平成30年4月1日の人事異動

・管理職の移動なし。

・管理指導課課長代理級と検査課課長代理級の異動について

・検査課は、課長代理級の異動なし。

③省令改正(平成30年3月30日付)について

④計量法関係法令の解釈運用について(平成30年4月)の公表について

⑤計量士国家試験について

⑥計量技術講習会・計量管理講演会・適正計量管理主任者フォローアップ講習会について

(5) その他

第2回 運営会議

日時 平成30年6月22日(金) 午後3時～4時30分

場所 東京都計量検定所 2階 会議室B

議題

(1) 平成30年第1回運営会議(4/20)議事録確認について

(2) 適正計量管理主任者養成講習会(生産)開催について

(3) 計量記念日関係 功労者表彰の推薦について(部会推薦候補)

①(一社)東京都計量協会 会長表彰

(事業所の部) コープデリ生活協同組合連合会

(個人の部) 灰谷 剛氏(森永乳業㈱)

② 東京都生活文化局 局長感謝状

当計管研からの推薦はなし。

(4) 東京都計量検定所からのお知らせ

- ①夏季の商品量目立入検査（期間：6/1～7/6、結果発表：8月中旬予定）
- ②計量法施行規則改正予定
- ③計量士国家試験の予定について
- ④平成30年度計量関係事業者向け講習会のテーマについて
 - ・適正計量管理事業所フォローアップ講習会
 - ・計量技術講習会
 - ・計量管理講演会
- ⑤計量法関係法令の解釈運用等について（第1回運営会議の補足）

（5）その他

第3回 運営会議

日 時 平成30年9月21日（金） 午後3時～4時30分
場 所 東京都計量検定所 2F 会議室B

議題

- （1）平成30年度第2回運営会議(6/22)議事録確認について
- （2）記念日事業「都民計量のひろば」への参加について
- （3）計量管理強調月間「標語」 選考・審査について
- （4）計量記念日関係 功労者表彰の推薦について（部会推薦候補）
 - ① 東京都生活文化局 局長感謝状
本年度は本部会からの推薦はなし。
 - ② （一社）東京都計量協会 会長表彰
（事業所の部） コープデリ生活協同組合連合会
（個人の部） 灰谷 剛氏（森永乳業(株)）
- （5）東京都計量検定所からのお知らせ
 - ①省令改正（9/6：公布）
 - ②自動捕捉式はかりに関するJIS改正（平成30年8月20日）
 - ③計量制度見直しの状況
 - ④計量管理強調月間への取り組みのお願い（11月の1ヶ月間）
 - ⑤適正計量管理主任者フォローアップ講習会について
- （6）その他
 - ・適正計量管理主任者養成講習会の受講者減について
 - ・洗濯用消臭剤の内容量表記について
 - ・築地市場の豊洲移転について

第4回 運営会議

日時 平成30年12月7日（金） 午後3時～4時10分
場所 東京都計量検定所 2F 会議室B

議題

- (1) 平成30年度第3回運営会議(9/21)議事録確認について
- (2) 適正計量管理主任者養成講習会（流通関係）について
- (3) 平成30年度「東京都との意見交換会」開催について
- (4) 東京都計量検定所からのお知らせ
 - ①基準器検査成績書及び型式承認通知書等に係る日付表記の変更
 - ②商品量目立入検査について
 - ③計量制度の見直し
 - ④計量強調月間・適正計量管理主任者フォローアップ講習会への謝意
 - ⑤計量技術講習会・計量管理講演会の開催について
- (5) その他
 - ① 旧計量管理研究会資料の電子化作業状況について
 - ② 2019年度事業計画について

第5回 運営会議

日時 平成30年3月1日（金） 午後1時～2時45分 予定

場所 東京都計量検定所 2F 会議室B

議題

- (1) 平成30年度第4回運営会議(12/7)議事録確認について
- (2) 平成30年度 事業活動のまとめ
- (2) 2019年度事業活動方針の骨格
- (3) 本年度「東京都との意見交換会」について
- (4) 東京都計量検定所からのお知らせ
- (5) その他

II. 事業

1. 計量管理強調月間「標語」の募集及び入選作品

○応募数 4社、55点（応募各社内での事前選考作品）

○入選作品数 5点（最優秀2点、佳作3点）

（最優秀2点は短冊にして、10月15日付で全会員へ配布した。）

「最優秀作品」・正しく計って 広がる信頼 みんなで進める 計量管理 （森永乳業㈱）

・正確に 計る責任 忘れない （㈱寺岡精工）

「佳作」・小さな目盛りで 大きな保証 あなたが主役の計量管理 （森永乳業㈱）

・信頼と安心届ける 正しい計量 （中外製薬工業㈱）

・品質と信頼を生み出す計量管理 未来に繋がる第一歩 （中外製薬工業㈱）

2. 計量記念日「都民計量のひろば」への参加

日時 平成30年11月1日（木） 午前10時～午後3時30分

場所 新宿駅西口イベント広場

内容 「計量マジック」の披露（小林会長他5名参加）

(10月24日午後3時より、東京都計量検定所2階会議室Cで事前練習を実施した。)

3. 適正計量管理主任者養成講習会

(1) 生産関係

日 時	平成30年7月15日(金) 午前9時30分～午後5時
場 所	東京都計量検定所 2階 会議室A, B
受講者数	21名 (会員5社 13名・非会員4社 8名)
内 容	①計量法と適正計量管理事業所制度 東京都計量検定所 ②筆記試験及び講評 東京都計量検定所 ③はかりの検査方法(実習) 計量管理研究部会

(2) 流通関係

日 時	平成31年2月8日(金) 午前9時30分～午後5時
場 所	東京都計量検定所 2階 会議室A, B
受講者数	31名 (会員7社 22名・非会員7社9名)
内 容	①計量法と適正計量管理事業所制度 東京都計量検定所 ②筆記試験及び講評 東京都計量検定所 ③食品表示関連事項及び商品量目立入検査結果について 東京都計量検定所 ④商品量目の検査方法(実習) 計量管理研究部会

* 受講者52名全員に、東京都計量検定所から認定書が授与された。

4. 東京都への協力

(1) 計量技術講習会

日時	平成31年3月12日(火) 午後2時30分～4時30分
場所	東京都計量検定所 会議室A
内容	自動はかりの法規制、自動捕捉式はかりの技術基準等 東京都計量検定所 管理指導課 課長代理 鈴木麗子氏

(2) 計量技術講演会

日時	平成31年3月26日(火) 午後3時～4時30分
場所	東京都計量検定所 会議室A・B
内容	新しいキログラムの定義 (国研)産業技術総合研究所 計量標準総合センター 工学計測標準研究部門 質量標準研究グループ長 倉本直樹氏

☆計量管理研究部会より、会員事業所へ開催案内を送付し、広く出席者を募った。

5. 東京都との意見交換会

日 時	平成31年3月1日(金) 午後3時～5時
場 所	東京都計量検定所 2階 会議室B
出席者(予定)	東京都:大野副所長、鈴木課長代理

部会員 9名、事務局2名

- 内容 ①自己紹介
②適正計量管理事業所について
③計量法政省令改正について
④最近の計量行政について
⑤その他

6. 表彰関係

◎平成30年度 計量記念日のつどい

平成30年11月9日(金) 於：ホテルグランドヒル市ヶ谷

- 東京都計量協会会長賞
(事業所の部) コープデリ生活協同組合連合会
(個人の部) 灰谷 剛氏 (森永乳業㈱)
- 計量管理強調月間「標語」入選者 5名
西川可奈子氏 (森永乳業㈱大和工場 充填)
新 知範氏 (中外製薬工業㈱浮間工場 製造第2グループ)
新毛 隆之氏 (森永乳業㈱ 東京多摩工場 飲料)
松本 博美氏 (中外製薬工業㈱浮間工場 製造第2グループ)
栗原 健氏 (中外製薬工業㈱浮間工場 製造第1グループ)

III. 会員の状況

1. 会員数

○ 平成31年4月1日現在 26社

(オブザーバー関東百貨店協会を含むと27社)

年月日	H29年4月1日	H30年4月1日	H31年4月1日	増減
生産関係	16社	15社	16社	+1
流通関係	10社	10社	10社	0
計	26社	25社	26社	+1

2. 現役員 (敬称略) 15名

会長 小林 悌二 (㈱丸井)
副会長 安斎 正一 ((一社) 東京都計量協会)
副会長 吉田 俊夫 (イオンマーケット㈱)
理事 田中 正憲 (日東富士製粉㈱)
理事 畠山 彰 (㈱東急ストア)
理事 山本 浩之 (㈱インダ 東京支社)
理事 灰谷 剛 (森永乳業㈱)

理 事	和田 俊之	(株)寺岡精工)
理 事	岡部 正明	(株)アズビル金門)
理 事	市村 玲	(株)東急百貨店)
理 事	奥村 和代	(株)三越伊勢丹)
理 事	吉野 博	(株)新興度量衡製作所)
理 事	大木 朗	(株)高島屋)
監 事	矢吹 勝彦	(中外製薬工業株)
監 事	浅野 貴	(佐藤製薬株)

以上

平成30年度 収支決算

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

収入の部

単位:円

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)－(A)	備 考
前年度繰越金	415,935	415,935	0	
都計協助成金	102,600	102,600	0	
主任者養成講習会	200,000	198,000	△2,000	
その他	0	2	2	
収入合計(1)	718,535	716,537	△1,998	

支出の部

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)－(A)	備 考
事業費	300,000	234,317	△65,683	
内				
講習会等	260,000	204,957	△55,043	
計量記念日事業	30,000	29,360	-640	
資料保存費	10,000	0	△10,000	
会議費	90,000	55,616	△34,384	
事務費	105,000	67,826	△37,174	
内				
印刷費	65,000	42,552	△22,448	
通信費	40,000	25,274	△14,726	
予備費	223,535	0	△223,535	
支出合計(2)	718,535	357,759	△360,776	
差引残高(3)=(1)－(2)	—	358,778		次年度繰越金

計量管理研究部会

◎ 協会の事業活動

(1) 指定定期検査機関による定期検査（計量法第20条第1項）及び指定計量証明検査機関による計量証明検査（同法第117条第1項）の実施

- ・平成30年度 受託料 158,419,152 円 （大型、中型、小型はかり合計）
- ・平成30年度の検査実績

平成30年度 小型1班・2班 年間報告書

平成30年度
指定定期検査機関
(一社) 東京都計量協会
物江 稔

業種	検査戸数		はかり種別	100kg以下		250kg以下		合計		
	電気式	機械式		検査数(倍額)	(不台数)	検査数(倍額)	(不台数)	検査数(倍額)	(不台数)	
01 各種食料品	184	99	電気抵抗線式	4,895	(3)	(43)	1,326	6,221	(3)	(55)
02 酒・調味料	10	69	誘電式	1,785	(91)			1,785	(91)	
03 食肉	510	41	電磁式	889	(512)	(6)		889	(512)	(6)
04 鮮魚	212	62	他の電気式	4				4		
05 野菜・果実	182	211	電気式台数計	7,523	(606)	(49)	1,326	8,849	(606)	(61)
06 菓子・パン	42	80	手動てんびん	3				3		
07 他の飲食料	658	225	等比皿手動	45				45		
08 金物・荒物		21	棒はかり	29				29		
09 燃料	3	6	台手動はかり	114				114		
10 呉服・寝具	2	22	皿手動はかり	205			14	205		
11 鉱物・金属	2	8	その他の手動							
12 再生资源	6	2	ばね式指示	2,071	(5)	(5)	45	2,116	(5)	(5)
13 スーパー	299	9	直線目盛付き	212				212		
14 他の卸小売	27	25	手動指示併用	157		(1)		157		(1)
15 食料品製造	107	100	その他の指示							
16 他の製造業	32	21	機械式台数計	2,836		(6)	59	2,895		(6)
17 貴金属	176		合計	10,359	(606)	(55)	1,385	11,744	(606)	(67)
18 医療・保健	2,318	277								
19 福祉施設	679	259								
20 運輸・通信	12	14								
21 金融業	39	9								
22 官公庁施設	10	13								
23 学校等	394	251								
24 その他	41	66								
合計	5,945	1,890	減免費計				257件	81,200 円		

検査手数料
電気式 13,767,400 円
機械式 1,410,850 円
分銅類 27,180 円
運搬費 251,500 円
合計 15,456,930 円

分銅	検査数(不台数)
分銅	1,089
定置おもり	18
定置増おもり	1,611
分銅類計	2,718

検査戸数	電気式	機械式
検査戸数	5,945	1,890
免除戸数	746	44
不検査戸数	622	414
廃業、移転	156	95
不使用	139	243
内休業中	26	18
修理中		
新規購入予定	243	20
代検、適管	36	13
その他	22	25
検査台数	8,849	5,613
不合格数	61	6
免除台数	1,796	155

新規戸数	電気式	機械式
新規戸数	88	61
新規台数	113	142

※検査、免除数の内数

※分銅類は機械式に含む。

中型はかり検査報告書(年間)

平成30年度

[検査を行った日数及び事業所数]

検査日数	187日
検査対象戸数	789件
検査戸数	727件
免除戸数	27件
不検査戸数	35件

[業種別事業所数]

各種食品	30	他の卸小売	0
酒・調味料	3	食品製造	10
食肉	11	他の製造業	30
鮮魚	81	貴金属	1
野菜・果実	90	医療・保健	208
菓子・パン	0	福祉施設	15
他の飲食料	11	運輸・通信	107
金物・荒物	0	宅配便	22
燃料	16	金融業	0
呉服・寝具	0	官公庁施設	7
鉱物・金属	38	学校等	19
再生资源	42	その他	13
スーパー	0	合計	754

ヤマト運輸 3,333

[手数料、検査用具運搬費用、及び費用減免]

検査手数料	7,895,760
運搬費用	426,000
合計	8,321,760
費用減免	25件
金額	47,800
手数料等総合計	8,369,560

[種類別・ひょう量別検査台数、不合格台数及び不合格率]

	2t以下			1t以下			500kg以下			250kg以下		
	検査数(H)	不台	免除	検査数(H)	不台	免除	検査数(H)	不台	免除	検査数(H)	不台	免除
電気抵抗線式	74	1	15	27	1	10	161	1	21	1112	17	138
誘電式はかり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の電気	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気式 合計	74	(0)	15	27	(0)	10	161	(0)	21	1,112	(0)	17,138
台手動はかり	22	0	0	16	0	0	52	0	0	28	0	0
その他の手動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばね式指示	1	0	0	1	0	0	8	0	0	19	1	1
その他の指示	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
機械式 合計	23	(0)	0	17	(0)	0	61	(0)	0	47	(0)	1
100kg以下				合計						総 合 計		
検査数(H)	不台	免除	検査数(H)	不台	免除	検査数(H)	不台	免除	検査数(H)	不台	免除	検査数(H)
電気抵抗線式	1,221	(0)	20	178	2,595	(0)	40	362	1,544	2,931	0	2,931
誘電式はかり	114	(22)	0	6	114	(22)	0	6	0.00%	0	0	0
電磁式はかり	222	(191)	2	18	222	(193)	2	18	0.90%	0	0	5,044
その他の電気	0	(0)	0	0	0	(0)	0	0	0.00%	0	0	0
電気式 合計	1,557	(213)	22	202	2,931	(215)	42	386	1.43%	0	0	1,036
手動天びん	1	0	0	1	(0)	0	0	0	0.00%	0	0	0
等比皿手動	12	0	0	12	(0)	0	0	0	0.00%	0	0	9,011
秤はかり	1	0	0	1	(0)	0	0	0	0.00%	0	0	0
台手動はかり	26	0	1	144	(0)	0	1	0	0.00%	0	0	0
皿手動はかり	17	0	0	17	(0)	0	0	0	0.00%	0	0	42
その他の手動	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	83
ばね式指示	4,755	82	564	4,784	(0)	83	565	1.73%	0	0	0	0
直線目盛	33	0	0	33	(0)	0	0	0	0.00%	0	0	125
手動指示併用	51	0	0	51	(0)	0	0	0	0.00%	0	0	0
その他の指示	0	0	0	1	(0)	0	0	0	0.00%	0	0	386
機械式 合計	4,896	(0)	82	5,044	(0)	83	566	1.65%	0	0	0	566
分銅類				合計						分銅類		
検査数	不台	免除	検査数	不台	免除	検査数	不台	免除	検査数	不台	免除	検査数
分銅	230	0	0	230	0	0	0	0	0.00%	0	0	957
定盤おもり	1	0	0	1	0	0	0	0	0.00%	0	0	9,968
定盤増おもり	805	0	5	805	0	5	0	0	0.00%	0	0	0

大型はかり検査月間報告書

平成30年度 年間集計

4. 業種別事業所数

1. 検査を行った日数及び事業所数

	検査日数	検査戸数	免除戸数
計量証明	69	76	4
定期検査	104	123	0
合計	(148)	199	4

* () は実検査日数

2. 計量器の数

	はかりの検査(免除)台数			
	2t以下の計量器			
	検査台数	不合格数	免除台数	検査台数
計量証明	80	1	4	0
定期検査	172	4	2	45
合計	252	5	6	45
				5
				11
分銅類の検査(免除)台数				
	銅		おもり	
	検査台数	不合格数	検査台数	不合格数
計量証明	0	0	0	0
定期検査	0	0	67	0
合計	0	0	67	0
				0
				0
				11

総合計

A+B				
	検査台数	不合格数	免除台数	検査台数
計量証明	80	1	4	0
定期検査	284	4	7	45
合計	364	5	11	45

3. 手数料、検査用具運搬費用及び費用減免

	検査手数料	検査用具運搬費用	合計	費用減免		総合計
				戸数	減免額	
計量証明	¥1,750,600	¥1,651,100	¥3,401,700	0	¥0	¥3,401,700
定期検査	¥3,098,470	¥2,063,200	¥5,161,670	7	¥477,000	¥5,638,670
合計	¥4,849,070	¥3,714,300	¥8,563,370	7	¥477,000	¥9,040,370

種類	証明	定期	種類	証明	定期
酒・調味料	0	0	食料品製造	0	0
食肉	0	0	他の製造業	0	0
鮮魚	0	0	貴金属	11	21
野菜・果実	0	0	医療・保健	0	0
菓子・パン	0	0	福祉施設	0	0
他の飲食料	0	0	運輸・通信	0	0
金物・荒物	0	1	宅配便	0	0
燃料	0	0	金融業	0	0
呉服・寝具	0	0	官公庁施設	0	20
鉱物・金属	14	21	学校等	0	0
再生資源	50	54	その他	1	6
スパー	0	0	合計	76	123

八王子市定期検査総集計表（大型はかり）

■ 検査戸数集計表

	大 型	合 計
検査対象戸数	23	23
検査免除戸数	1	1
検査実施戸数	22	22
うち手数料免除戸数	1	1

■ 手数料集計表

(単位：円)

	大 型	合 計
検査手数料	418,720	418,720
運搬手数料	401,300	401,300
合 計	820,020	820,020
証明手数料	3,600	3,600
免除手数料	24,000	24,000

■ 検査器種別集計表

	大 型			合 計		
	検査 個数	不 合 格 個 数	不 合 格 率	検査 個数	不 合 格 個 数	不 合 格 率
電気式	24	0	0.0%	24	0	0.0%
機械式はかり	3	0	0.0%	3	0	0.0%
手動てんびん	0	0	-	0	0	-
等比皿手動はかり	0	0	-	0	0	-
棒はかり	0	0	-	0	0	-
その他の手動式はかり	2	0	0.0%	2	0	0.0%
ばね式はかり	1	0	0.0%	1	0	0.0%
手動指示併用はかり	0	0	-	0	0	-
その他の指示はかり	0	0	-	0	0	-
はかりの合計	27	0	0.0%	27	0	0.0%
分銅	0	0	-	0	0	-
定量おもり	0	0	-	0	0	-
定量増おもり	12	0	0.0%	12	0	0.0%
分銅類の合計	12	0	0.0%	12	0	0.0%
総合計	39	0	0.0%	39	0	0.0%

担当計量士 永井洋文、荒川敬之、大濱友章、清水健富、岩瀬広和、高橋正樹
計量職員 峯岸輝夫、千葉英樹、竹内辰也、石原裕治、倉田知司

(2) 定期検査に代わる計量士による検査等（計量法第25条及び第120条）、計量管理業務（同法第127条）並びに計量器検定申請事務の代行の実施

計量士による代検査、適正計量管理事業所の自主検査支援等の計量管理業務、タクシーメーター装置検査申請代行、水道メーター検定申請代行などの受託事務等、従前よりの事業を遂行するとともに、本年も日本郵政グループ各社の計量管理業務を（一社）日本計量新興協会を通じて受託した。また新規事業者への自主検査支援などのPR活動を進めています。

1. 計量管理受託業務の実施

社会のあらゆる分野における適正計量の実施を目指し、かつユーザーの利便を図るため計量士による代行検査、自主検査、及びISO9000認定工場の精度検査等を次のとおり実施した。

量目検査及び計量管理

スーパー等流通事業におけるはかりの設置状態、零点の調整、計量方法等について適切な指導を行うとともに適正計量管理事業所及びそれに準じた事業所には量目検査を含む計量管理を実施した。

日本郵便（株）、日本郵政（株） 計量管理業務受託実績
業務範囲東京支社管内の郵便局（普通局、特定局等）の窓口用はかり、証紙発行器用はかり、集荷用はかり、検査用分銅の検査、および日本郵政（株）の管理下にある健康管理センター、病院等の計量管理指導等を一括受託、実施した。

受託金額 9,170,000円

郵政受託事業に協力した計量士の数
協会所属
延べ 10人

日本郵便株式会社 計量管理業務 年次報告

1. 検査年月日

2. 計量士 2018年4月 ~ 2019年2月
 中山憲一 ほか 9名

3. 計量法第19条第2項による検査成績

(1) 検査実施数 449 事業所 うち不適合数 10 事業所

(2) 検査成績(窓口用ばかり) (単位:個)

計量器の種類	合格	不適合(理由別)		計
		器差	構造	
電気抵抗線式	1285	0	0	1285
誘電式	0	0	0	0
ばね式	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	1285	0	0	1285

(3) 検査成績(集荷用ばかり) (単位:個)

計量器の種類	合格	不適合(理由別)		計
		器差	構造	
電気抵抗線式	600	3	45	648
誘電式	0	0	0	0
ばね式	8	0	0	8
合計	608	3	45	656

4. 計量管理指導

(1) 実施した事業所及び簡易局SMGの合計

訪問事業所数(A)	簡易局SMG数(B)	うち指導対象外の数(C)	指導数(D) = (A)+(B)-(C)
764	3	14	753

(2) チェック項目のまとめ(事業所数)

項目	適切	改善指導	合計
① 主任の任命・引継ぎ等の状況	752	0	752
② 自主検査の実施状況	632	120	752
③ 自主検査成績表の記載・保管	632	120	752
④ はかりの設置・水平・零点	752	0	752
⑤ 自主検査用分銅の保管状況	752	0	752
⑥ その他	0	0	0

(3) 主な指導事項

年度自主検査の未実施局があったので指導した。

年度自主検査成績の未記載局があったので指導した。

平成30年度 計量器検査の実績 (代検査等)

法定検査	総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比血手動はかり	台手動はかり	血手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	12211	4633	79	16	38	49	6705	0	0	2	356	333
合格台数	12068	4570	76	15	36	47	6633	0	0	2	356	333
不適合台数	143	63	3	1	2	2	72	0	0	0	0	0
不適合率	1.17%	1.36%	3.80%	6.25%	5.26%	4.08%	1.07%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

適正計量管理事業所	総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比血手動はかり	台手動はかり	血手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	1455	538	0	0	0	1	910	0	0	0	0	6
合格台数	1448	538	0	0	0	1	903	0	0	0	0	6
不適合台数	7	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0
不適合率	0.48%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.77%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

計量証明検査	総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比血手動はかり	台手動はかり	血手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
合格台数	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
不適合台数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不適合率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

自主検査	総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比血手動はかり	台手動はかり	血手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	5913	333	5	2	7	35	3222	0	1	0	0	117
適正台数	5772	326	5	2	7	35	3170	0	1	0	0	117
不適合台数	141	7	0	0	0	0	52	0	0	0	0	0
不適合率	2.38%	2.10%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.61%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

ヘルスメーター	キッチンスケール	ベビースケール	レタースケール	水銀式血圧計	アネロイド型血圧計
検査台数	1049	973	146	23	0
適正台数	1014	929	143	23	0
不適合台数	35	44	3	0	0
不適合率	3.34%	4.52%	2.05%	0.00%	0.00%

計量管理業務を実施した 計量士 計量担当職員 小林理生、増山隆一、坂井秀人、中山憲一、竹添雅雄
古橋幸二、出崎 隆、古賀一彦

(3) 東京都手数料等徴収事務の受託

計量法関係手数料等の収受が現金徴収となった。それに伴う表記事務を受託、都民、会員の利便を図るとともに東京都の収入確保に本年度も協力した。

受託金額 4,882,680 円

平成30年度手数料徴収事務実績

	平成29年度		平成30年度	
	件数	手数料額	件数	手数料額
計量法関係手数料	8,548	99,967,280	8,723	100,432,500
受託検査関係手数料	102	2,125,398	88	2,474,486
東京都事務手数料	1,324	558,800	1,107	468,800
合計	9,974	102,651,478	9,918	103,375,786

(4) タクシーメーター装置検査場における検査補助業務受託

東京都の依頼により本年度も港南検査場、深川検査場におけるタクシーメーター装置検査業務もその一部を受託することとなった。

タクシーは毎年装置検査を受検する必要があるため、港南、深川両検査場で年間6万台弱の検査を行っている。

検査申請書類のチェック、タイヤ圧の事前チェック調整、誘導、検査用基準器の運転、検査装置の操作、データ取りなどの業務について検査補助業務として協会職員の協力を求められた。

受託金額 54,172,800 円

(5) 計量業に携わる者に対する講習会、研修会、見学会等の開催

(6) 計量に関する諸問題の調査、研究

* 関東甲信越地区計量団体連絡協議会、(一社)日本計量振興協会を通じて業界意見反映に努力した。

行政及び関係団体との連携、協力、交流及び行政への意見等の具申

* 指定定期検査機関等連絡会議(東京都計量検定所、東京都計量協会)を通じ指定機関の運営等について年2回の協議を行った。

* 関東甲信越地区計量団体連絡協議会事務局として10都県の計量団体との連携強化を図っている。本年度は栃木県が当番であり、10月に宇都宮「ホテルニューイタヤ」において開催された平成30年度関東甲信越地区計量団体合同連絡協議会の企画・運営に他県と共に協力した。

* 団体会員、計量器コンサルタント協会の事務を受託し、その活動をバックアップした。

(7) 計量関係功労者の表彰並びに表彰候補者の推薦

平成30年度の国会よりの候補者推薦による受賞者は以下のとおりであった。

[受賞者]

平成30年度 東京都生活文化局長感謝状受賞者

氏名	所属	役職	推薦団体
個人の部(4名) 谷田 千里	株式会社タニタ	代表取締役社長	東京都計量協会

横田 茂子	株式会社横田計器製作所	取締役	日本硝子計量器工業 協同組合
吉田 茂	株式会社東京ミュー精器	代表取締役	計量器コンサルタント協会
計量士の部（1名） 山崎 慎司	株式会社三越伊勢丹HD	コンプライアンス・イノベーション品質管理	東京計量士会

平成30年度 会長表彰受賞者

氏名	所属	役職	推薦団体
経営者の部（1名） 吉田ひとみ	中央矢崎サービス株式会社	代表取締役	クシメーター部会
従業員の部（5名） 上野 忠正	株式会社東亜計器製作所	東京本社工場副工場長	日本硝子計量器工業 協同組合
嶋崎 平人	日本ゴルフジャーナリスト協会	理事	東京計量士会
杉本 和代	(一社)東京都計量協会	職員	東京都計量協会
灰谷 剛	森永乳業株式会社	品質保証部マネージャー	計量管理研究部会
坂 誠太郎	キュービィ株式会社中河原工場	ラインテクニクsteamリーダー	東京計量士会
特別功労者（1名） 岩下 貞治	岩下度量衡株式会社	代表取締役	東京都計量協会
事業所の部（1） コープデリ生活協同組合連合会			計量管理研究部会

(8) その他、協会の目的を達成するために必要な事項

事務所並びに事務局の状況

① 事務所 東京都江東区新砂3丁目3番41号 東京都計量検定所庁舎2階
面積 39.6平方メートル

② 事務局員 39名

③ 職員

北野 芳男、物江 稔、竹内 芳和、中山 憲一、竹添 雅雄、荒川 敬之、永井 洋文、
小林 理生、杉本 和代、大濱 友章、増山 隆一、飯田 麻里子、高橋 正樹、坂井 秀人、
清水 健富、岩瀬 広和、峯岸 輝夫、千葉 秀樹、古橋 幸二、本間 綾子、竹内 辰也、
斉藤 尚貴、出崎 隆、倉田 知司

山下 規夫、本澤 朗、渡辺 明、尾崎 信之、古田 雅幸、磯 正彦、新里 英雄

長沼 正信、二村 政彦、吉田 英雄、神田 徹、脇迫 昭雄、飯出 昭典

安斎 正一、本郷 隆治